

2026年8月17日(月) 第1927回  
竹中隆ガバナー公式訪問例会

会長 塚田憲利 幹事 相原佳寛  
会場監督担当 川口武志 委員長

♪国歌斉唱  
♪我等の生業

◇会員数 80 名 ◇出席 ほぼ 100%

◇お客様紹介 国際ロータリー2840 地区ガバナー  
竹中隆様  
第一分区ガバナー補佐 菊川善明様  
代表地区幹事 櫻井正晴様  
地区副幹事 相川北斗様



◇幹事報告 相原 幹事

◇委員会報告 出席委員会 立見公一委員長  
親睦委員会 吉田委員長

◇ガバナースピーチ 国際ロータリー2840 地区  
ガバナー  
竹中隆様



◇J-1BOX 竹中隆ガバナー様、菊川善明ガバナー補佐様、塚田会長、相原幹事、湯澤ガバナーILK外、中村哲也会員、駒井健一郎会員、小和瀬健会員、大野雄一会員、田中伸志会員、角張智之会員、大澤栄一郎会員、半澤冬樹会員、塩谷勝利会員、上村哲朗会員、廣木晴久会員

◇会長の時間 「甲子園」

改めまして皆さんこんにちは。今日はお盆明けの月曜日で、皆さん多分仕事始まったばかりという方も多いにもかかわらず、多数の出席、本当にありがとうございます。私も12、13、14、15、16と5日間お休みをいただきまして、子供の野球を見に行ったり、甲子園を見たり、軽井沢アウトレットに買い物に行ったりと、家族でゆっくり過ごさせていただきました。

まあ、あの、うちの子ももう成人が3人いるんで、家族とゆっくり過ごすっていうよりは、なん

だいの？みたいな、まだ一番下があ、この間も言った通り、高校二年で野球をやっておりますので、まあそれを見に行ったりしていました。

今日はちょっと驚いたことがあって、2点ほどちょっとお話をさせていただきます。まず一つ驚いたのですね。今日、ガバナー公式訪問ということで、ちょっと早めに来ようと思って、実は10時半頃、事務局に着きました。で、いろいろまあ抜かりがないかなと思って、例によってあの一人でチェックをしようかなと思っていたら、相原幹事、半沢副幹事がお願いしてはいないのですが、10時半前に着いておりまして、半沢くんに関しては、実は先週、ガバナー公式訪問の前でも大事な例外だから、来るだろうなと思っていましたが、「塚田さん、10日ゴルフ行けませんか？」みたいな話があって、「俺が行けるわけねえだろ(笑)」みたいな話で、彼がどこかでゴルフ楽しんできたんだなと思ひまして、こんな暴露話をして申し訳ありません。幹事も副幹事もやる時はやるんだなということを感じて、非常に驚いた出来事でした。

ええと、それとあともう一点はですね連日テレビで放送している甲子園の話になりますが、あの、前橋市民なので前橋商業を応援はしておったんですが、まあ、あの健大の試合を一応欠かさず見るようにしておりまして。初戦で石垣くんが完投勝利。まあ彼は二年生ですけど、1番をつけていて、最速145キロぐらい。二戦目が、10番北田君と、継投で勝ち上がって。昨日があんまり見たことのない11番が先発かと思って見ていたら、あの二番手にあの左のまた北田君が投げて最終回はあの野手の石田君って子が投げてたんですが、その子の球が1イニングだったから、球15球ぐらいで終わったんですが、そのうちのほとんどがストレートで、全部140キロ以上で、最速145キロだったと思うんですが、まあ、ああいうのを見てると、とても公立校、うちの子は前橋高校に行ってるんですが、もう全然レベルが違うなという感じがいたしました。相手のチームも佐野日大、まあ結構いいピッチャーがいて強いなと思っていましたが、まあ、あの名前で言うと、ちょっと健大の方が上かなと。

そういうイメージでちょっと僕も見えておりまして、あの高校野球の中でもこう格っていうのが出てきてしまうんだなと見ておりました。強い有名強豪校になると生徒も行きたいって言うし、声がかかればなおさら行きたくなるっていうのもなんとなくわかるような気がいたします。まあ、あの我々もやっぱりいろんなところから声がかかれば、ちょっと嬉しいなっていうところもちょうとありますのでね。健大のことを県外からばかり集めるんじゃないよと私は思っていたんですが、それでもやっぱり群馬県の子も今年は何人か取って、だんだんこの地域にも貢献できるよう

な感じになってきておりまして、今年は素直に健大を応援していきたいな、そんなふうに思いました。あと3回ですかね。準々決勝、準決勝。甲子園、結構雨が降って、荒れて、シートをバーってかけたりしてですね。

ああ、すごいやっぱり甲子園ってすごいなあなんて思いながら見ていましたが、我々が9月2日に試合をするなんていうのは、本当に無礼極まりないなっていう感じがしまして、ああいう人々の努力のもとに綺麗に維持されている甲子園でですね、お酒を飲みに行くような感じで、我々は甲子園に行くわけですが、参加される方もこういう感動があるところなんだよっていうのを改めてですね、これからご覧になっていただきながら、甲子園を楽しんでいきたいなと、そんなふうに思います。

